

ハイレベル政策対話(H L P D)における 中塚副大臣発言概要

平成 23 年 9 月 16 日

このたびの震災に当たり、各国から寄せられた支援と連帯に対し、この場を借りて深く感謝申し上げます。

今回、クリントン国務長官のイニシアティブの下、女性担当の閣僚のみならず、ジェンダー主流化の観点から幅広い分野の閣僚と、経済界の代表者が一同に会するサミットが開催されたことの意義は大変大きいと考えます。

私は、男女共同参画担当副大臣として、経済政策等を担う部署が真剣に女性の経済活動支援のために取り組むよう日本政府内のジェンダー主流化、ダイバーシティに力を尽くしてまいります。また、2020 年までに指導的立場に女性が占める割合を 30%にするという我が国の目標の達成に向けた努力を加速させてまいります。

さらに、私は金融担当副大臣も務めておりますが、資金へのアクセスについて、宣言案に盛り込まれている事項については全面的に支持いたします。現在、G 2 0 等においても、女性の起業支援を含む金融サービスへのアクセス改善についての議論が行われていると承知しております。今後とも、引き続き、金融包摂に関する国際的取組みに積極的に参画してまいります。